

# 『永遠に(とわに)』 寸評

- ・二声対位法への挑戦 たいへんすばらしい
- ・4小節ごとにまとまりを感じとれる←構成の手堅さ
- ・シンコペーションと休符を上手に使っており、同じ動きをするところ、ズラして動かすところ、全体の流れの中でよく工夫してある
- ・この曲を書かねばならぬ、強い意思があらわれている
- ・m.9-16 Vn.がドンドン上行してm.15で最高音  
発想標語 **Tranquillo** より積極的な指示はどうだろう

完成度をさらに上げるために

- ・ m.4 Vn.の記譜



- ・ m.6 Vn.の記譜



- ・ m.7 Vn.の記譜



- ・ m.12 Vn.の記譜



- ・ m.16 Vn.の記譜 (Va.も)



- ・  $\frac{4}{4}$ で記譜するときは各小節を前半後半の2拍ずつに分けて見やすく記譜できているか確認しよう
- ・ m.16 b.2 両声ともシンコペーションで拍節点に音がない  
→Va.を変えて入れた方がよい

たとえば→



- ・ m.13から *f* でさらに盛上がって終わったらどうだろう
- ・ m.6 コードはAだけどC#が出てこないのできいてて釈然としない

m.=measure 小節番号のことです。  
b.=beat 拍のことです。

たいへんよくできました。

持魔勉